

平成30年11月18日(日)

第5回 太宰府市議会意見交換会

- ◆ 平成30年度の議会の動き(報告)
- ◆ 平成29年度決算報告(説明)
- ◆ テーマについて意見交換

6月議会

平成30年第2回(6月)定例会を 6月4日から 21 日まで18日間の会期で開催し、30件の審議を行いました。

市長7つのプラン / 施政方針

プラン1 市民参画の行政、街づくりで地域創生

- 市長と語る会
- 市三役リレーブログで情報発信
- 太宰府街づくりビジョン会議の開催
- 地域コミュニティとの協働

プラン2 学問の神様にふさわしい教育、子育て

- 子ども・学生未来会議
- 基本教育の充実と先進教育への挑戦
- 学童保育の充実と児童活動の応援
- キャリア教育の充実
- 大学・短大との連携
- 中学校給食
- 出産・子育てのサポート

プラン3 徹底した行革と超成長戦略で財政再建

- 職員の人材育成
- 市政運営経費の見直し
- 中長期滞在型次世代観光産業など地場産業の創出
- 地場みやげ産業の振興
- 大宰府政庁復元プロジェクト検討委員会の発足
- 先端知的集約産業の創生
- 計画的なまちづくりの推進

プラン4 積極的広域連携による大太宰府構想

- 交通大動脈計画の立案
- 周辺自治体と連携した防災計画および協力体制づくり
- バス路線の利便性・収益性向上
- 観光連携による回遊性向上

プラン5 環境重視の逆転の発想で渋滞解消

- 渋滞解消のための国・県との連携
- 市道の整備・管理

プラン6 民間の知恵を生かした高齢者福祉

- 自立支援システムの構築
- 高齢者の活動の場の支援
- 地域包括支援センターの相談体制の充実
- 地域福祉活動の推進
- 障がい福祉の推進
- 健康づくりの推進
- 病気の予防

プラン7 防衛省自衛隊と連携した市民の安心安全

- 消防庁、警察庁、防衛省関係機関との協定
- ボランティア団体との連携
- 防犯体制の整備充実
- 暴力追放運動の推進
- 交通安全対策の推進
- 安全な消費生活の推進

第五次太宰府市総合計画後期基本計画に基づき引き続き取り組むもの

- 社会保障の適正な運営
- 環境政策
- 景観づくり
- 国際交流・友好都市交流の推進
- 人権政策

3

議案の概要と審議結果

事件番号	事件名	賛成	結果
報告第2号	平成29年度太宰府市一般会計予算繰越明許費について 地域密着型施設等整備事業など計8件の事業について繰越額が確定。繰越額は3億4360万1518円で、財源内訳は国庫補助金、市債などの特定財源が3億1600万3000円、一般財源が2759万8518円。	—	—
報告第3号	平成29年度太宰府古都・みらい基金の運用状況報告について 1件5万円の寄附全額を太宰府古都・みらい基金に積み立てて運用。平成29年度末の基金残高は378万8642円。	—	—
議案第33号 議案第34号	専決処分の承認を求めることについて(太宰府市税条例の一部改正) 専決処分の承認を求めることについて(太宰府市都市計画税条例の一部改正) 平成30年度税制改正により地方税法等の一部が改正されたことに伴うもの。	全員	承認
議案第35号	専決処分の承認を求めることについて(太宰府市国民健康保険税条例の一部改正) 平成30年度税制改正により地方税法の一部が改正されたことに伴うもの。 国民健康保険税の基礎課税額に係る課税限度額の引き上げと、5割軽減及び2割軽減の対象となる世帯の軽減判定所得の引き上げ、並びに国の指針による特例対象被保険者等に係る申告に関する所要の改正。	多数	承認

4

議案の概要と審議結果

事件番号	事件名	賛成	結果
議案第36号 議案第46号	<ul style="list-style-type: none"> 筑紫自治振興組合規約の一部変更に関する協議について 筑紫公平委員会設置規約の一部変更に関する協議について 福岡都市圏広域行政推進協議会規約の一部変更に関する協議について 福岡都市圏広域行政事業組合規約の一部変更に関する協議について 福岡県市町村消防団員等公務災害補償組合規約の変更について 福岡都市圏の市町の図書館等を相互に他の市町の住民の貸出利用に供することの一部変更に関する協議について 福岡都市圏の市町のスポーツ施設等を相互に他の市町の住民の利用に供することの一部変更に関する協議について 福岡都市圏南部環境事業組合規約の一部変更に関する協議について 福岡県後期高齢者医療広域連合規約の一部変更に関する協議について 筑紫地区障害支援区分等審査会の共同設置に関する規約の一部変更に関する協議について 筑紫地区介護認定審査会の共同設置に関する規約の一部変更に関する協議について <p>以上の議案はすべて、那珂川町が本年10月1日の市制施行により那珂川市となることに伴い、規約の一部を変更するため関係市町等と協議することについて地方自治法の規定により議会の議決を求めるもの。</p>	全員	可決

5

議案の概要と審議結果

事件番号	事件名	賛成	結果
議案第47号	太宰府市附属機関設置に関する条例の一部を改正する条例について 太宰府市教育支援センター運営委員会 → 従前の適応指導教室の運営に加え、学校・関係機関との連携、生徒指導に関する情報管理を事業の柱とする教育支援センターを設置したことに伴い改正を行うもの。 太宰府市観光推進基本計画策定協議会→太宰府市観光推進基本計画の策定に関し、必要な協議を行うことを目的に設置するもの。	全員	原案可決
議案第48号	太宰府市税条例等の一部を改正する条例について 平成30年度税制改正により地方税法等の一部が改正されたことに伴うもの。個人住民税及びたばこ税の見直し等に伴う規定の整備など。	多数	原案可決
議案第49号	太宰府市都市計画税条例の一部を改正する条例について 平成30年度税制改正により地方税法等の一部が改正されたことに伴うもの。地方税法附則の改正に伴う規定の整備。	全員	原案可決
議案第50号	太宰府市国民健康保険税条例の一部を改正する条例について 国民健康保険税について、収納率の向上を図り、安定的な事業運営を行うことを目的に、口座振替による納付を原則とするよう条例の一部を改正するもの。	全員	原案可決

6

議案の概要と審議結果

事件番号	事件名	賛成	結果
議案第51号	太宰府市介護保険条例の一部を改正する条例について 介護保険法の改正により、介護保険料及び介護サービス利用時の自己負担割合並びに高額サービス費の所得段階決定の根拠となる合計所得金額が、長期譲渡所得及び短期譲渡所得に対する特別控除後の額を適用することとなつたことに伴う改正。なお、この改正の介護保険料に係る適用については、平成30年4月1日に遡及して施行し、自己負担割合並びに高額サービス費に係る適用は平成30年8月1日施行とするもの。	全員	原案可決
議案第52号	太宰府市ホテル等設置奨励条例の一部を改正する条例について 平成30年6月15日に旅館業法の一部を改正する法律が施行されることに伴うもの。	全員	原案可決
議案第53号	太宰府市公園条例の一部を改正する条例について 公園、緑地等のオープンスペースは、良好な景観や環境、にぎわいの創出等、潤いのある豊かな都市をつくる上でかかせない。また災害時の避難地としての役割も担っている。都市内の農地も、近年、住民が身近に自然に親しめる空間として評価が高まっている。このように様々な役割を担っている都市の緑空間を民間の知恵や活力をできる限り活かしながら保全・活用するため、都市公園法等の関係法令の改正が行われたことに伴い条例の一部を改正する必要が生じた。	全員	原案可決

7

議案の概要と審議結果

事件番号	事件名	賛成	結果
議案第54号 (詳細後述)	平成30年度太宰府市一般会計補正予算(第2号)について 7つのプラン に沿った政策的経費などを追加計上。	全員	原案可決
議案第55号	平成30年度太宰府市水道事業会計補正予算(第1号)について 資本的収入で1560万円の増額をするもの。 災害対策事業として、地方公営企業繰出基準に基づき、水道管路等の耐震化事業にかかる費用について一般会計から繰り入れる。	全員	原案可決
議案第56号	太宰府市副市長の選任につき同意を求めるについて 清水圭輔(しみずけいすけ)氏を副市長に選任するため議会の同意を求めるもの。	全員	同意
議案第57号	専決処分の承認を求めるについて(平成30年度太宰府市国民健康保険事業特別会計補正予算(専決第1号)について 平成29年度の歳入不足額、1億7232万1175円の繰上げ充用のため、歳入及び歳出予算にそれぞれ、1億7232万2000円を追加し、予算総額を72億4894万5000円とする専決処分を、平成30年5月31日付けで行ったもの。 主な要因としては、平成29年度決算において、単年度収支については黒字となつたが、前年度繰上充用金により、平成28年度までの累積赤字に対する補填が行われたことから、歳出超過となつた。	全員	承認

8

議案の概要と審議結果

事件番号	事件名	賛成	結果
議案第58号	<p>平成30年度太宰府市一般会計補正予算(第3号)について</p> <p>歳入歳出に110万円を追加し、予算総額を239億5899万3000円とするもの。国民健康保険事業特別会計において、給付事務連合会共同事業委託料が追加になったことや、収納率の向上や窓口サービスの充実を図るため、国保年金課窓口での口座振替受付サービスができるペイジー導入事業にかかる経費分について、国民健康保険事業特別会計への繰出金の増加分を計上。</p>	全員	原案可決
議案第59号	<p>平成30年度太宰府市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)について</p> <p>歳入歳出に302万円を追加し、予算総額を72億5196万5000円とするもの。歳出は、国民健康保険団体連合会が行っている給付事務共同事業委託料の増額による庶務関係費の増額と、口座振替受付サービス導入に係る徴収関係費の増額、平成30年度から県に納める国民健康保険事業費納付金の金額決定に伴う増減、平成29年度に交付されていた国民健康保険制度関係業務準備事業費補助金の精算による償還金。</p> <p>歳入は、県支出金として交付される保険給付費等交付金の特別交付金のうち、特別調整交付金(市町村分)の増額と都道府県繰入金(2号分)の減額、歳出における庶務関係費及び徴収関係費の増額に伴う一般会計からの法定繰入。</p>	全員	原案可決
議案第60号	<p>太宰府市教育委員会委員の任命につき同意を求めるについて</p> <p>教育委員であった樋田京子氏を平成30年3月22日付で教育長に任命したことに伴い、その後任として6月22日付で日下部寛行(くさかべひろゆき)氏を教育委員に任命したいので、議会の同意を求めるもの。</p>	全員	同意

9

議案第54号 平成30年度太宰府市一般会計補正予算(第2号)

歳入歳出それぞれ 3億3027万5千円を追加し、総額を 239億5789万3000円とするもの。これを前年度当初予算と比較すると、6億4109万3000円、2.7%の増となります。

※主な内容

- ・ ふるさと太宰府応援寄附のほか歳出の財源としての各種国庫補助金や市債とともに基金繰入金などを計上
- ・ 一部事務組合分の債務負担行為も含め、追加を7件、地方債の変更を3件補正
- ・ 総合戦略推進委員会を活用した、太宰府街づくりビジョン会議の報酬・費用弁償
- ・ ふるさと納税の拡充により税外収入の増加を図るための業務委託料などの追加
- ・ 待機児童解消に向け、小規模保育施設を整備するための補助金の計上
- ・ 交通渋滞解消に向け、ロードプライシングも視野に入れた、通過交通量の調査委託料
- ・ 観光推進基本計画策定のための協議会委員の報酬・費用弁償
- ・ 史跡指定100年記念に向け、大宰府跡の魅力をより一層発信するために大宰府跡VRコンテンツの利用促進を含めた大宰府跡整備活用支援業務委託料などを計上
- ・ 防災施策の充実を図るため、被災者支援システムの整備委託料や、国庫補助の採択を受け、ため池6ヶ所の耐震調査設計業務委託料
- ・ 小学校における給食及び食育の充実を図るための調査・研究としての補助金を計上
- ・ 太宰府西小学校の屋内運動場の改築費用に対して国の補助が不採択であったが、避難所施設でもあり施設改修の優先度も高いことから、交付税措置のある有利な起債への財源の組替えなどを計上
- ・ 公共施設の改修については、今後策定予定である公共施設等再編計画も視野に入れ予算計上

10

議案第54号 平成30年度太宰府市一般会計補正予算(第2号)

総括

歳入

(単位:千円)

款	補正前の額	補正額	計
国庫支出金	4,975,071	37,406	5,012,477
市債	1,911,300	55,200	1,966,500
県支出金	1,806,897	2	1,806,899
繰入金	302,496	169,731	472,227
諸収入	358,083	7,936	366,019
寄附金	61,152	60,000	121,152
歳入合計	23,627,618	330,275	23,957,893

歳出

(単位:千円)

款	補正前の額	補正額	計
民生費	10,477,407	28,428	10,505,835
教育費	2,864,127	72,257	2,936,384
総務費	2,541,152	125,105	2,666,257
土木費	1,979,506	6,884	1,986,390
衛生費	1,551,147	35,911	1,587,058
消防費	901,602	6,570	908,172
商工費	278,405	7,620	286,025
農林水産	126,178	47,500	173,678
歳出合計	23,627,618	330,275	23,957,893

※歳入・歳出の合計は全ての款を含んだものです

11

議案第54号 平成30年度太宰府市一般会計補正予算(第2号)

歳出の性質別集計

(単位:千円)

150,681	工事請負費
112,957	委託料
34,364	負担金・補助及び交付金
15,600	投資及び出資金
9,460	使用料及び賃借料
3,596	報償費
1,231	需用費
909	賃金
880	報酬
435	旅費
162	共済費
計 330,275	

82,367	庁舎維持管理費
47,500	農業用施設整備費
39,051	総合企画推進費
24,000	教育・保育施設費
17,951	美化センター管理運営費
16,454	小学校施設整備費
15,600	上水道事業関係費
14,627	中央公民館管理運営費
11,655	スポーツ施設管理運営費
8,150	小学校管理運営費
7,996	大宰府跡等整備事業費
6,884	渋滞対策費
5,270	学校教育運営費
4,690	太宰府館管理運営費
3,881	中学校管理運営費
3,436	消防団関係費
3,134	災害対策関係費
2,930	観光事業推進費
2,500	地域コミュニティ推進費
2,440	南隣保館管理運営費
1,988	市立保育所管理運営費
1,850	ごみ減量推進費
1,378	文化財施設管理運営費
1,135	図書館管理運営費
729	コミュニティバス運営費
700	不登校対策費
594	文化財保存・継承事業費
1,385	その他(7)
計 330,275	

134,227	施設改修工事
47,500	工事設計監理等委託料
37,600	ふるさと納税関連業務委託料
24,000	保育所等改修費等支援事業補助金
16,454	校舎等改造工事
15,600	水道事業出資金
12,031	電算委託料
5,996	大宰府跡整備活用支援業務委託料
5,270	市学校給食会補助金
4,117	施設改修工事設計監理等委託料
3,935	通過交通量調査委託料
3,436	消防団員退職報償金
2,949	地域交通網形成計画策定委託料
2,500	一般コミュニティ助成事業交付金
2,160	観光推進基本計画策定委託料
2,000	大宰府跡推定客館地区保存修理実施設計委託料
2,000	地域防災組織育成助成事業交付金
1,500	廃棄物組成調査業務委託料
1,134	被災者支援システム委託料
1,079	印刷製本費
909	嘱託職員
594	古都大宰府保存協会補助金
587	施設管理委託料
550	観光推進基本計画策定協議会委員
500	環境基本計画推進関連業務委託料
330	総合戦略推進委員
284	スポーツ推進事業委託料
1,033	その他(12)
計 330,275	

12

9月議会

平成30年第3回(9月)定例会を8月29日から9月21日まで24日間の会期で開催し、23件の審議を行いました。

議案の概要と審議結果

事件番号	事件名	賛成	結果
議案第61号	専決処分の承認を求めるについて(平成30年度太宰府市一般会計補正予算(専決第1号))	全員	承認
	平成30年7月豪雨災害に伴う災害復旧関連に係る予算を、平成30年7月6日付で専決処分。歳入歳出総額にそれぞれ2億4405万5千円を追加し、予算総額を242億304万8千円とするもの。		
議案第62号	太宰府市立共同利用施設条例の一部を改正する条例について	全員	原案可決
	利用者の利便性向上のため、「大佐野共同利用施設」の名称を変更することに伴い、条例の一部を改正する必要が生じたので地方自治法第96条第1項第1号の規定により議会の議決を求めるもの。		
議案第63号	太宰府市いきいき情報センター条例の一部を改正する条例について	全員	原案可決
	利用者の利便性向上のため、太宰府市いきいき情報センター駐車場の利用時間を変更することに伴い、条例の一部を改正する必要が生じたので地方自治法第96条第1項第1号の規定により議会の議決を求めるもの。		
議案第64号	太宰府市介護保険条例の一部を改正する条例について	全員	原案可決
	地域包括ケアシステムの構築を見据え、介護保険事業と地域包括支援センターの設置・運営を総合的に調査・審議する必要があるため、介護保険運営協議会と地域包括支援センター運営協議会を統合し、介護保険運営協議会として運営することに伴う改正。		

議案の概要と審議結果

事件番号	事件名	賛成	結果
議案第65号 (詳細後述)	平成30年度太宰府市一般会計補正予算(第4号)について 歳入歳出総額にそれぞれ7億1513万1千円を追加し、予算総額を249億1817万9千円とするもの。	全員	原案可決
議案第66号	平成30年度太宰府市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)について 歳入及び歳出にそれぞれ1107万3千円を追加し、予算総額を72億6303万8千円とするもの。 歳出は平成30年度の国保運営の広域化に伴うシステム改修に要する費用及び昨年度交付された退職者医療療養給付費交付金の超過交付分に係る償還金。 歳入のうちシステム改修に要する費用については、補助金として交付される保険給付費等交付金の特別交付金で、補助率は10／10となる見込み。 また償還金については平成29年度事業に係る交付金の精算のため、法定外繰入金として一般会計繰入金からの繰入を行うこととしている。 その他平成31年度からの健康診査等委託料に係る債務負担行為を1件計上。	全員	原案可決
議案第67号	平成30年度太宰府市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)について 保険事業勘定の歳入歳出それぞれに1億803万円を追加し、予算総額を51億1830万4千円とするもの。 主な内容は、平成29年度の介護給付費及び地域支援事業費が確定したことによる国庫、県費支出金及び支払基金交付金の返還及び追加交付、並びに介護保険運営協議会と地域包括支援センター運営協議会の統合に伴う委員の報酬、費用弁償の補正計上。	全員	原案可決

15

議案の概要と審議結果

事件番号	事件名	賛成	結果
議案第68号	平成30年度太宰府市住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第1号)について 歳入歳出総額にそれぞれ91万7千円を追加し、予算総額を歳入歳出それぞれ145万1千円とするもの。平成29年度決算において約91万7千円の剰余金が確定したため、住宅新築資金等公債償還積立金に積立を計上。	全員	原案可決
議案第69号	平成30年度太宰府市一般会計補正予算(第5号)について 歳入歳出にそれぞれ1億2866万5千円を追加し、予算総額を250億4684万4千円とするもの。 主な内容は、専決処分した平成30年7月豪雨災害に伴う災害復旧関連事業について、その後、国・県や関係者との協議が整ったことに伴い、農業用施設や道路法面等の復旧工事の追加費用を計上とともに、大佐野スポーツ公園進入路の道路法面復旧工事に係る測量設計費用を計上。 また激甚災害指定の地域に本市が含まれたことにより、防災対策補助事業である民有地がけ崩れ復旧工事に係る設計監理等委託費などの費用を計上。 その他、災害関連に伴う地方債において限度額の変更を2件計上。	全員	原案可決

16

議案の概要と審議結果

事件番号	事件名	賛成	結果
認定第1号	平成29年度太宰府市一般会計歳入歳出決算認定について (詳細後述)	多数	認定
	平成29年度太宰府市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について		
認定第2号	<p>平成29年度は、歳入総額81億7118万8249円、歳出総額83億4350万9424円。対前年度比、歳入7.5%、6億6084万3954円の減、歳出7.9%、7億1035万7021円の減。歳入歳出差引残額は1億7232万1175円の赤字決算。本歳入不足額については平成29年度補正予算として平成30年5月31日付けで専決処分し、6月議会において報告。</p> <p>歳入は、国民健康保険税については対前年度比2.3%、3512万6908円の減、国庫支出金が対前年度比1.0%、1710万6735円の減、共同事業交付金が対前年度比2.7%、4838万4101円の減となった一方で、前期高齢者交付金が7.5%、1億5117万2227円の増。</p> <p>歳出は、歳出総額の58.3%を占める保険給付費が対前年度比3.7%、1億8396万1598円の減、共同事業拠出金が3.9%、7495万1371円の減、前年度繰上充用金が68.3%、4億7706万4353円の減。</p>	多数	認定

17

議案の概要と審議結果

事件番号	事件名	賛成	結果
認定第3号	平成29年度太宰府市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	全員	認定
	歳入総額が12億948万8301円、歳出総額が11億5475万1615円。前年度と比較すると歳入は5553万450円、4.8%の増、歳出は5398万5930円、4.9%の増となり、歳入から歳出を差し引いた収支は5473万6686円の黒字決算。		
認定第4号	平成29年度太宰府市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	全員	認定
	<p>保険事業勘定の歳入総額48億8939万8360円、歳出総額47億8986万8998円。前年度と比較すると、歳入4.0%、歳出3.9%の増。歳入歳出差引残額は、9952万9362円。歳出の主な内容は、保険給付費43億100万7266円で、歳出総額の約90%を占めており、前年度より0.9%減。</p> <p>介護サービス事業勘定は歳入総額3878万6442円、歳出総額2023万6168円。歳入歳出差引残額は1855万274円。</p> <p>本市では高齢化率が27%を超え、今後も介護給付費の増加が見込まれる中、介護給付の適正化を図り健全な財政運営に今後も努める。</p>		
認定第5号	平成29年度太宰府市住宅新築資金等貸付事業特別会計歳入歳出決算認定について	全員	認定
	歳入1747万3266円、歳出1655万5664円。歳入歳出差し引き91万7602円の繰り越し。対前年度比は、歳入1076万4430円の減額、歳出は446万9753円の増額。歳入減額の主な理由は、県の償還推進助成金の減によるもの。歳出増額の主な理由は、積立金への繰り出しの増。		

18

議案の概要と審議結果

事件番号	事件名	賛成	結果
認定第6号	<p>平成29年度太宰府市水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について</p> <p>平成29年度末における給水人口は、前年度に比べ0.5%増の6万38人、普及率は83.8%。年間総給水量は561万8703m³、前年度に比べ0.3%の増。建設改良は、総額で3億4789万7368円を投じ配水管の新設及び布設替工事等を行った。経理面では、収益合計13億5657万3733円に対し、費用合計は11億1387万6388円、差し引き2億4269万7345円の純利益が生じている。剰余金の処分は、1億6334万2365円を資本金に組み入れ、残り7935万4980円を建設改良積立金に積立てる内容で提案。</p> <p>資本的収支は、収入総額1987万1480円に対し支出総額は5億6749万4221円。差し引き5億4762万2741円の不足額は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額並びに過年度分損益勘定留保資金で補てん。</p>	全員	原案可決及び認定
認定第7号	<p>平成29年度太宰府市下水道事業会計剰余金の処分及び決算認定について</p> <p>平成29年度末における水洗化人口は前年度比0.2%増の6万9531人、水洗化人口普及率は97.0%。年間有収水量は、前年度に比べ0.3%増の633万2791m³。建設改良は、前年度からの繰越を含め総額で3億4002万3603円を投じ、污水管及び雨水管の築造工事等を行った。</p> <p>経理面は、収益合計17億8769万3656円に対し、費用合計は13億6538万7459円、差し引き4億2230万6197円の純利益が生じている。剰余金の処分は、2億6976万558円を資本金に組み入れ、残り1億5254万5639円を減債積立金に積立てる内容で提案。資本的収支は、収入総額3億8604万3650円に対し、支出総額は12億4296万6818円で、8億5692万3168円の不足が生じたので、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額、減債積立金、過年度分損益勘定留保資金及び当年度分損益勘定留保資金で補てん。</p>	全員	原案可決及び認定

19

議案の概要と審議結果

事件番号	事件名	賛成	結果
報告第4号	<p>平成29年度太宰府市健全化判断比率の報告について</p> <p>前年度に引き続き一般会計等の実質収支が黒字であるため実質赤字比率の表示はなく、公営事業会計も含めた実質収支の合計でも黒字であるため、連結実質赤字比率についても表示されない。</p> <p>また実質公債費比率は前年度と比較すると0.3ポイント上がり0.5%となった。将来負担比率については前年度に引き続き、算定上マイナスになるため比率の表示がない。したがって太宰府市の財政状況は、すべて早期健全化基準及び財政再生基準以下であるため、健全化法に基づく財政健全化計画及び財政再生計画の策定は不要。</p>	—	—
報告第5号	<p>平成29年度太宰府市水道事業会計資金不足比率の報告について</p> <p>本年度においても健全経営が維持されており、資金不足は発生していない。</p>	—	—
報告第6号	<p>平成29年度太宰府市下水道事業会計資金不足比率の報告について</p> <p>水道事業と同様に資金不足は発生していない。</p>	—	—
報告第7号	<p>太宰府市土地開発公社の経営状況報告について</p> <p>平成29年度の公有地取得事業は政府前駐車場整備事業用地196m²を取得。公有地の処分はない。決算は収益的収入1万2235円に対し収益的支出は240万5290円、差し引き239万3055円の当期純損失を生じた。</p> <p>資本的収支は収入額0円に対して支出額は政府前駐車場整備事業に伴う用地取得費1824万7千円となり不足額は損益勘定留保資金で補てんを行った。</p>	—	—

20

議案の概要と審議結果

事件番号	事件名	賛成	結果
報告第8号	<p>公益財団法人太宰府市国際交流協会の経営状況報告について</p> <p>太宰府市国際交流協会では公益認定を受けており、「国際交流促進事業」、「外国人学生支援事業」、「在住外国人支援事業」の3つを柱として事業を展開している。平成29年度に実施した事業は、市民の国際交流を促進するための事業として、協会の総会を兼ねた市民と外国人との交流を図るための「フレンズベル俱楽部メンバーのつどい」、世界文化体験講座のベトナム料理教室、外国人学生の出身国紹介を交えた国際理解講座、事業報告パネル展等の広報活動、市内小学校等の国際理解教育への支援、国際交流団体が実施する事業への助成や名義後援等を実施した。また、外国人学生や在住外国人の支援事業として、協会設立25周年記念事業として一般財団法人自治総合センターのコミュニティ助成金を活用し、外国人学生と市民との交流を目的に日本文化体験講座「冬の大運動会」を開催したほか、外国人学生の就活を応援するための留学生フォーラムの開催、日本語教室の開催、生活情報ガイドブックのベトナム語版作成準備のための翻訳作業を行った。</p> <p>平成29年度の決算は、収益については太宰府市からの補助金、賛助会員からの会費等合わせて806万5269円。費用は、事業費支出573万4408円、管理費支出259万3074円、合わせて832万7482円。</p> <p>平成30年度の事業計画と收支予算について、今年度の事業はこれまで実施した事業を更に充実させ、市民と外国人との交流をはじめとする国際理解が深まる事業や、外国人学生や在住外国人の支援事業を積極的に展開していく予定。收支予算は、収益として市からの補助金等合わせて606万円を見込み、費用としては事業費、管理費合わせて618万円とし、当期経常増減額をマイナス12万円と見込んでいる。</p>	—	—

21

議案の概要と審議結果

事件番号	事件名	賛成	結果
報告第9号	<p>公益財団法人太宰府市文化スポーツ振興財団の経営状況報告について</p> <p>平成29年度の事業と決算について、主な事業としては、いきいき情報センターをはじめ、9つの施設の管理、運営と文化スポーツの振興に関する事業を行い、各種講座、イベント、展示事業など275事業を開催し、団体及び人材等の情報収集と広範な情報提供を行った。この結果、財団が管理、運営している施設においては、53万1千人の方にご利用をいただいた。今後も多様化する市民ニーズに応えるためにサービスの向上を図るとともに市民が安全で安心して使用できる施設の管理、運営に全力を傾注する。決算については主な収益として、指定管理料収益、自主事業収益、施設利用料収益、市補助金等を合わせて当期経常収益計2億9712万5325円。経常費用は、財団が管理運営する各施設の事業費、管理費を合わせて合計3億159万139円となり当期経常増減額はマイナス446万4814円。これに、一般正味財産期首残高を合わせると基本財産を除き、一般正味財産期末残高は8406万5127円となった。</p> <p>平成30年度は公益財団法人に移行し6年目にあたり、事業については生涯学習支援事業や展示事業、また健康増進を図るスポーツ振興事業、イベント等をいきいき情報センター、文化ふれあい館、男女共同参画推進センタールミナス、市民図書館の文化施設並びに体育センター、歴史スポーツ公園の社会体育施設において合計307の事業を計画している。</p> <p>予算については、7施設の指定管理料収益と自主事業収益、施設利用収益等を合わせて、収支予算として経常収益3億303万円、経常費用計が3億2591万4千円で、当期経常増減額はマイナス2288万4千円となる。一般正味財産期首残高は基本財産を除き6520万1441円を見込んでおり、それを加えると一般正味財産期末残高は4231万7441円。</p>	—	—

22

議案の概要と審議結果

事件番号	事件名	賛成	結果
決議第1号	<p>橋本議長に対する議長辞職勧告決議</p> <p>橋本健議長は、平成30年1月28日の市長選挙投開票の直後、民報テレビ局の取材を受け、「(当選者に対し)不信任案を出したいくらいだ」と応じた。この発言は同日夜放送され、それぞれの候補者の支持を超えて多くの市民が反発するところとなった。このことにつき同年2月8日に市民有志の主催で市民説明会が行われ、橋本議長が謝罪と説明を行ったが、議長辞職を求める声が大勢であった。また4月27日に開催された太宰府市議会意見交換会では、自身の弁護、擁護に終始し、また実態とは違う説明を行うなど、かえって市民の反発を買う結果となった。さらに議会内では、8月29日に議員全員出席の中、議長職留任の決意を表明し、以下のように述べている。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. この問題は2月8日で終わっている 2. 政治倫理審査会の附帯意見で求められたことに関して、何もしていない 3. 近隣市でお祝いが続くのに、私が辞めたら水を差すというかしらける 4. 市民はいくら言っても分からぬ人がいる、話しても無駄 5. 議会意見交換会はガス抜きの場 など。 <p>特に、この問題が2月8日で終わった、解決したというのならば、3月から4月にかけ4回にわたり行われた政治倫理審査会は何だったのか。自身が参考人として出席しながら、終わった問題を議論していたというのか。附帯意見を無視することと合わせ理解できない。</p> <p>今回の議長の一連の行為は、太宰府市議会の歴史、市民からの信頼を著しく傷つけるものであり、その責任はきわめて大きい。</p> <p>よって、市民との信頼関係を取り戻し、太宰府市議会の正常化を図るためにも、橋本健議長の議長辞職を求めるものである。 上記決議する。</p>	少数	否決

23

議案第65号 平成30年度太宰府市一般会計補正予算(第4号)

歳入歳出それぞれ 7億1513万1千円を追加し、総額を 249億1817万9千円とするもの。

※主な内容

- ・ 6月に発生した大阪府北部地震によるブロック塀倒壊事故の関係から、市内公共施設のブロック塀等の総点検を行った。補修が必要なため、その費用を計上。
- ・ 当初予定より増加傾向にある身体障がい者自立支援関係費などを計上。
- ・ 市内農業用ポンプ施設の修繕費のほか、ため池改修に係る設計監理業務委託費及び工事費や、生活道路の修繕及び臨時工事費などを計上。
- ・ 学校関連としては、ICT教育の充実を図ることを目的に小中学校への電子黒板の設置費や、水城小学校・学業院中学校をはじめとした小中学校の施設整備構想案の策定業務委託費や太宰府東中学校のトイレ改修設計業務委託費などを計上。
- ・ 当初予算で計上していた市道五条・太宰府駅前線の道路改良事業の財源の一部として歴史と文化の環境税基金の活用や、歴史まちづくり関連事業について国庫補助でもある社会資本整備総合交付金の採択を受け事業計画を見直した結果、それぞれ財源の組換えを行った。
- ・ 平成29年度の各手当等の国庫負担金の額が確定したこととに伴い、精算金や返還金を計上。
- ・ 毎年続けていただいている「日之出水道機器株式会社」様などからの寄附に基づく図書購入費を計上。
- ・ 普通交付税及びそれに伴う臨時財政対策債の額が確定したことによる歳入額の補正などを計上。
- ・ 平成29年度決算における剰余金を財源として、財政調整資金、公共施設整備基金、地域福祉基金への積立てを計上。
- ・ 債務負担行為の追加を13件、繰越明許の追加を1件、地方債において限度額の変更を3件計上。

24

議案第65号 平成30年度太宰府市一般会計補正予算(第4号)

歳入

総括

(単位:千円)

款	補正前の額	補正額	計
国庫支出金	5,055,340	△16,875	5,038,465
地方交付税	3,526,000	216,916	3,742,916
市債	2,069,200	△9,890	2,059,310
県支出金	1,806,899	4,765	1,811,664
繰入金	571,819	23,373	595,192
繰越金	157,131	400,812	557,943
分担金及び負担金	500,729	56,686	557,415
諸収入	366,019	39,034	405,053
寄附金	121,152	310	121,462
歳入合計	24,203,048	715,131	24,918,179

歳出

(単位:千円)

款	補正前の額	補正額	計
民生費	10,509,435	78,309	10,587,744
総務費	2,666,257	500,000	3,166,257
教育費	2,936,384	82,763	3,019,147
土木費	1,986,390	18,018	2,004,408
衛生費	1,620,302	7,699	1,628,001
商工費	286,025	793	286,818
農林水産業費	173,678	27,549	201,227
歳出合計	24,203,048	715,131	24,918,179

※歳入・歳出の合計は全ての款を含んだものです

25

議案第65号 平成30年度太宰府市一般会計補正予算(第4号)

歳出の性質別集計

(単位:千円)

550,000	積立金
93,741	委託料
23,427	工事請負費
10,957	繰出金
10,874	需用費
10,475	償還金、利子及び割引料
7,514	備品購入費
6,650	扶助費
1,265	使用料及び賃借料
143	報酬
67	旅費
11	原材料費
7	役務費
計 715,131	

300,000	財政調整基金費
200,000	公共施設整備関係費
56,686	原因者負担分文化財調査費
50,000	地域福祉関係費
16,884	市民の森維持管理費
15,000	道路橋梁維持補修費
11,895	中学校施設整備費
10,803	国民健康保険事業特別会計関係費
10,665	農業用施設整備費
8,220	学校教育運営費
7,829	生活道路改良費
7,500	環境衛生費
6,650	障がい者自立支援給付事業費
5,842	母子父子寡婦福祉費
4,943	小学校施設整備費
4,000	道路施設等管理費
3,053	教育・保育施設費
1,104	学童保育所管理運営費
793	観光施設整備費
709	文化財調査費
600	公園整備費
310	図書館管理運営費
216	障がい者支援区分等審査会事業費
210	人権啓発費
199	母子健康教育相談関係費
431	その他(5)
△ 9,411	歴史的風致維持向上計画推進費
計 715,131	

26

決算特別委員会



平成29年度の各会計別決算状況

(単位:千円)

区分	一般会計	国民健康保険事業	後期高齢者医療	介護保険事業		住宅新築資金等貸付事業
				保険事業勘定	介護サービス事業勘定	
歳入総額	24,075,637	8,171,188	1,209,488	4,889,398	38,786	17,473
歳出総額	23,455,297	8,343,509	1,154,752	4,789,869	20,236	16,555
差額	620,340	△172,321	54,736	99,529	18,550	918
翌年度へ繰り越すべき財源	27,599	0	0	0	0	0
実質収支額	592,741	△172,321	54,736	99,529	18,550	918

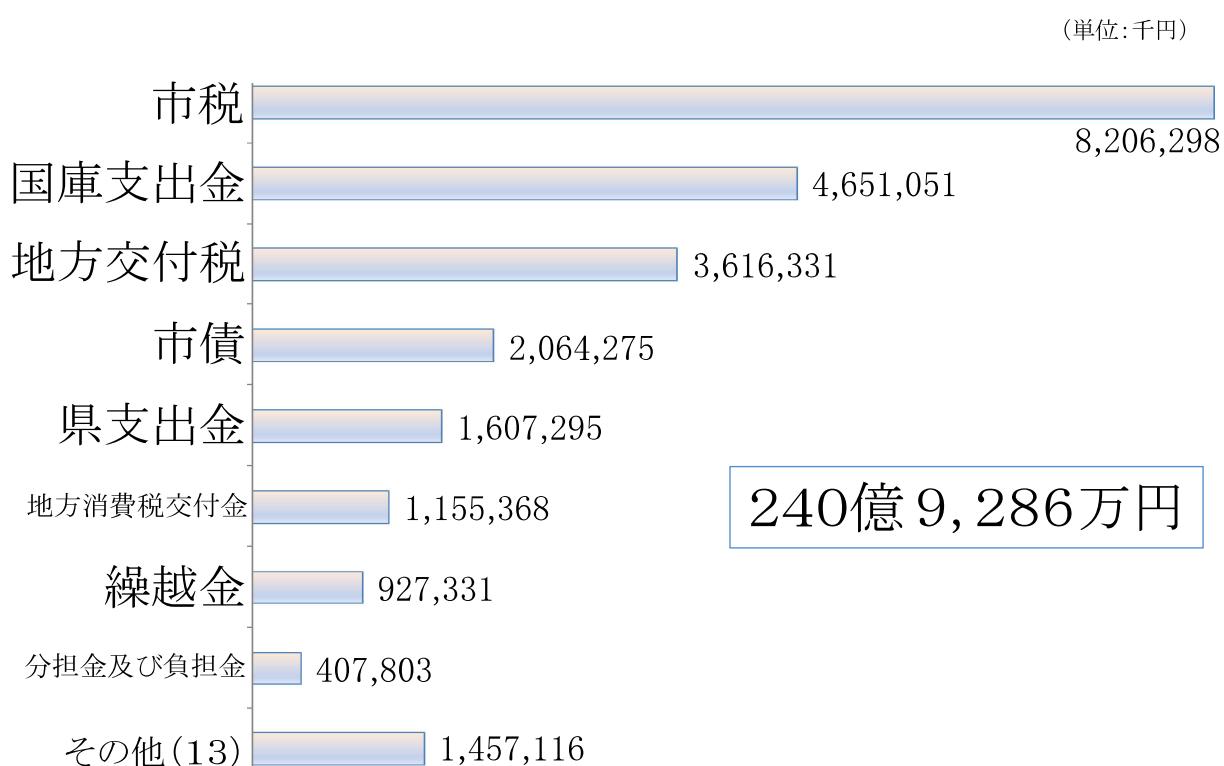
普通会計 歳入

(単位:千円)

科目	H29:A	H28:B	A-B
市 稅	8,206,298	8,152,739	53,559
国庫支出金	4,651,051	4,928,123	△277,072
地方交付税	3,616,331	3,622,226	△5,895
市 債	2,064,275	2,918,376	△854,101
県 支 出 金	1,607,295	1,544,049	63,246
地方消費税交付金	1,155,368	1,119,169	36,199
繰 越 金	927,331	1,516,062	△588,731
分担金及び負担金	407,803	396,666	11,137
その他(13)	1,457,116	1,726,440	△269,324
合 計	24,092,868	25,923,850	△1,830,982

※普通会計 \Rightarrow 一般会計 + 住宅新築資金等貸付事業特別会計 - 繰出金

29



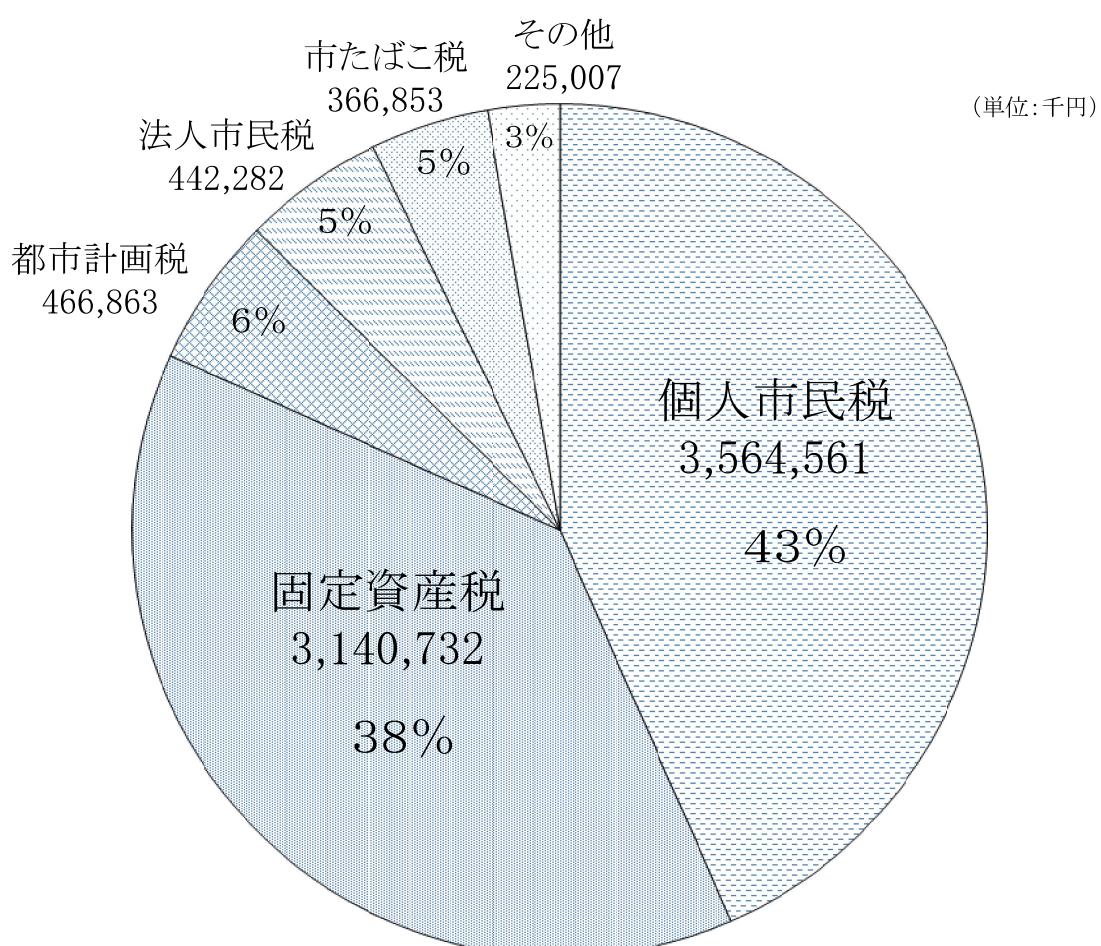
30

市税

(単位:千円)

科目	H29:A	H28:B	A-B	伸率%
個人市民税	3,564,561	3,559,760	4,801	0.1
固定資産税	3,140,732	3,113,465	27,267	0.9
都市計画税	466,863	461,446	5,417	1.2
法人市民税	442,282	420,951	21,331	5.1
市たばこ税	366,853	382,102	△15,249	△4.0
軽自動車税	126,807	120,483	6,324	5.2
歴史と文化の環境税	87,004	84,310	2,694	3.2
入湯税	10,962	9,998	964	9.6
国有資産等交付金	234	224	10	4.5
合 計	8,206,298	8,152,739	53,559	0.7

31



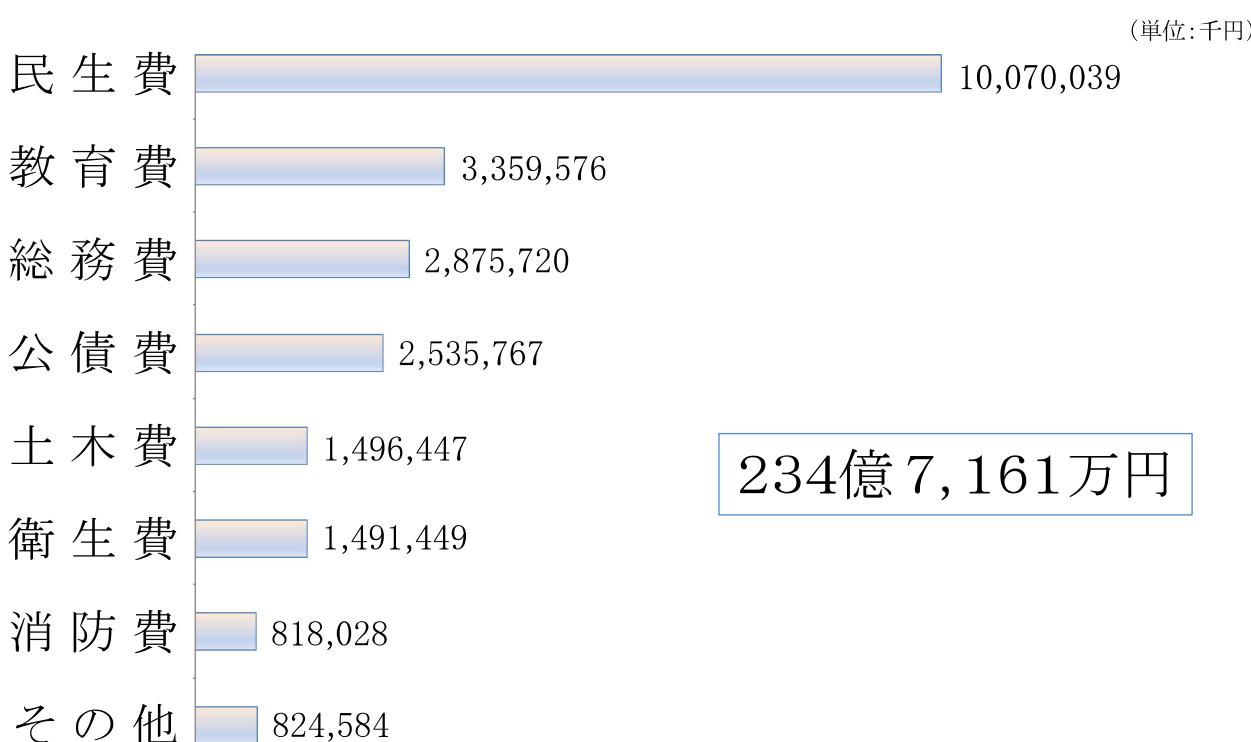
32

歳出

(単位:千円)

科目	H29(A)	H28(B)	A-B	伸率%
民生費	10,070,039	10,128,648	△58,609	△0.6
教育費	3,359,576	4,988,602	△1,629,026	△32.7
総務費	2,875,720	2,780,458	95,262	3.4
公債費	2,535,767	2,470,438	65,329	2.6
土木費	1,496,447	1,639,905	△143,458	△8.7
衛生費	1,491,449	1,563,122	△71,673	△4.6
消防費	818,028	774,059	43,969	5.7
その他(6)	824,584	651,287	173,297	26.6
歳出合計	23,471,610	24,996,519	△1,524,909	△6.1

33



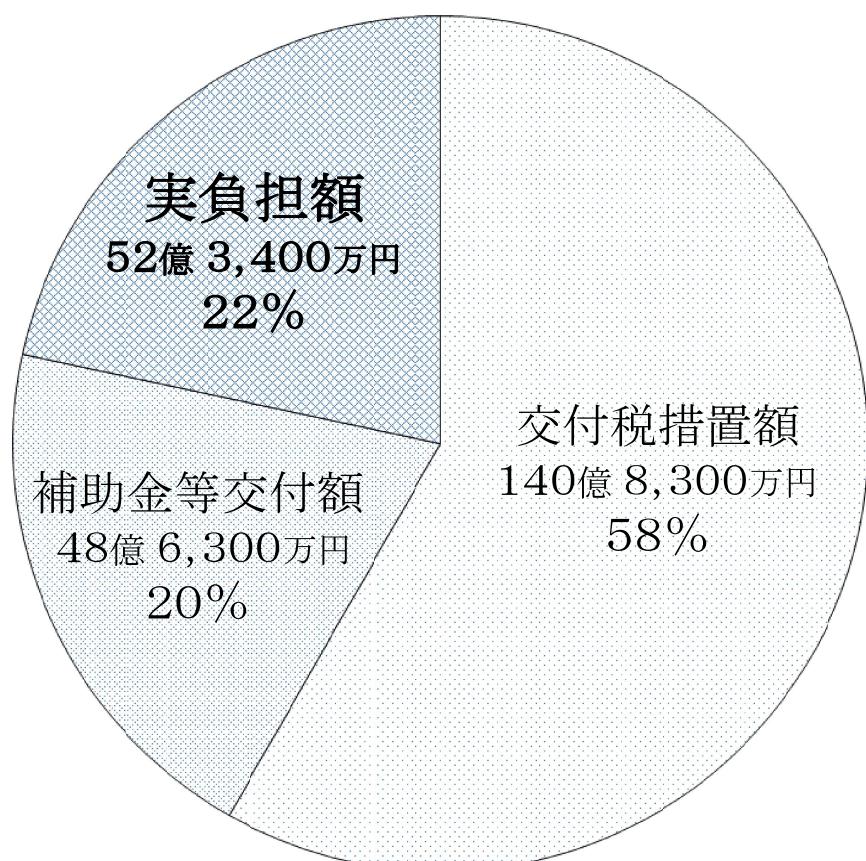
34

市債残高

(単位:千円)

区分	H29末残高
臨時財政対策債	10,462,027
公共用地先行取得等事業債	5,118,750
学校教育施設等整備事業債	3,829,226
公共事業等債	1,126,171
地域活性化(総合整備)事業債	840,903
一般単独事業債	837,723
財源対策債	697,053
減税補てん債	203,338
都道府県貸付債	121,852
災害復旧事業債	70,402
その他	872,166
計	24,179,611

35



市債残高における実負担額

※金額は概数

36

基金残高

(単位:千円)

区分	H29末残高
財政調整資金	2,993,634
公共施設整備基金	747,198
地域福祉基金	423,406
減債基金	297,932
国際交流振興基金	190,000
歴史と文化の環境整備事業基金	129,142
住宅新築資金等公債償還積立金	66,244
まほろばの里づくり事業基金	64,949
その他の	41,187
合計	4,953,692

37

『財政指標』	H29	H28
財政力指数	0.68	0.68
経常収支比率	92.1	90.4
実質公債費比率	0.5	0.2

■ 財政力指数

地方公共団体の財政力を示す指標で、普通交付税の算定に用いられる基準財政収入額を基準財政需要額(臨時財政対策債振替後)で除して得た数値の三年間の平均値で示される。指数が高いほど財政に余裕があるとされている。

■ 経常収支比率

財政構造の弾力性を判断するための指標で、この比率が高いほど財政構造の硬直化が進んでいることを表す。

■ 実質公債費比率

自治体の収入に対する実質的な借金の比率。地方自治体における一般財源の規模に対する公債費の割合。

38

政務活動費について

政務活動費は、議員の調査研究に資するため必要な経費の一部として、会派または議員に対し交付されるものです。太宰府市議会では、1人当たり月額2万5千円を交付しています。

(地方自治法第100条及び太宰府市議会政務活動費の交付に関する条例第3条)

今後とも、政務活動費を有効に活用し、調査・研究の成果を議会活動に反映させてまいります。

(単位:円)

平成30年／1月～3月(18名)	交付額	支出額	市へ返還額	執行率
	1,350,000	215,823	1,134,177	16%

《充当できる経費》

- 研修会等への参加費
- 先進自治体への調査経費
- 資料の作成費用
- 図書等の購入費用
- 市民への報告、PR費用
- 要請・陳情の活動費用

※ 全て領収書が必要

→ ホームページで公開

※ 食糧費は不可

※ 不使用分は返還

※ 収支報告書の提出

※ 執行金額・率を公開

39



太宰府市議会意見交換会へのご参加ありがとうございます。

皆様からいただいた、ご意見ご要望は議会審議の中で積極的に活用してまいります。

太宰府市議会